

事業概要【厚保くりYAMAMORIプロジェクト】

申請者	山口県美祢市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	94,607千円 (31,298千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	農林水産（しごと創生）分野
目的・効果	特産品である「厚保くり」について、スマート農業導入による作業合理化・省力栽培、人材確保等による生産性の向上による生産供給体制の確保、農業従事者の事業継続・事業承継の取組、高付加価値の加工品の創出に取り組み、市場価値を向上させることより、「厚保くり」の産出額増加を目指し、地域の稼ぐ力を向上させる。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○持続的な生産量の確保支援事業 ・スマート農業技術の実証実験（委託料）：5,328千円 ・組織の事業計画策定業務、実証実験時の支援業務、現地調査業務（委託料）：2,729千円 ・協議会が行う厚保くり農作業ワークシェアリング費用に対する補助（補助金）：5,466千円 ・協議会が選定した実証実験を行う圃場に対する鳥獣被害対策や土壌分析や土壌改良等の整備費用に対する補助（補助金）：5,853千円 ○生産者所得向上支援事業 ・市場調査、ブランディング事業及び販路開拓支援業務の委託（委託料）：3,520千円 ・鳥獣被害対策の専門家への報償費及び旅費：123千円 ○加工商品開発支援事業 ・パッケージ商品開発業務の委託（委託料）：990千円 ・厚保くりを加工した県内事業者向けの試食会の開催業務委託：1,080千円 ○協議会運営事業 ・協議会運営支援業務の委託（委託料）：2,570千円						
地域の多様な 主体の参画	厚保くり生産部会はJA山口県の関連団体であり、厚保くりの栽培をする農家のとりまとめ。実際に農業を行う農家の方々の意見等を集約し、事業推進について助言を行う。 くり農家はくりの生産及び管理主体となり、スマート農業等を活用したくりの生産自体を担うとともに、実装に向けた事業のモデル化や農家所得の向上に向けた助言等を行う。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（+319億円） ②農業従事者の所得（+100万円） ③特産品開発数（+9件） ④海外販路の開拓数（+7件）

※〇〇県、〇〇市、〇〇市の広域連携事業